

平成 27 年 12 月 15 日

第 65 回 長崎キワニスクラブ例会資料

(12 : 30～)

1. ゴング・・・開会

2. 国歌・キワニス讃歌斉唱

3. 福島会長ご挨拶

4. 昼食

(13 : 05)

5. 第 2 回 役員会報告 (事務局長)

6. キッズゲルニカ写真・展示会について (福島会長)

(13 : 25)

7. 連絡事項
 - 宮崎キワニスの活動のご紹介
 - 公益事業に対する資金助成案件の募集について (2 月 5 日締切)
 - 関東・東北豪雨に対する義捐金贈呈の報告とフィリピン台風への義捐金のお願い
 - 松江キワニスクラブ設立 10 周年記念式典のご案内
 - 11 月度マンスリーレポート
 - 1 月度例会のご案内 日時 1 月 19 日 (火) 18 時
 - ・会場 L'ALA VISTA NAGASAKI ぬびす屋 (ラ ヴィスタ ナガサキ エビスヤ)
 - ・所在地 850-0853 長崎市浜町 11-12 七福ビル1階 ・電話番号 090-820-6060

(13 : 30)

8. 閉会・・・ゴング

以 上

第2回 役員会議事録

日 時：2015年12月1日(火) 12時30分～14時20分

場 所：ANA クラウンプラザホテル 長崎グラバービル

構 成：福島会長、瀧本副会長、松藤副会長、橋村総務副委員長（福田理事代理）、
中島理事、藤井理事、入濱事務局長

欠 席：大堀前会長、福田理事

次 第：会長挨拶(進行)→議案審議→その他

議 案

① 宮崎キワニスクラブ「みやざき子どもほほえみ基金」設立のご紹介

② 2016年5月クラブ総選挙について（2016.10～2017.09）

○設立当初より現体制が長期に及んでいる。会長・副会長・理事兼委員長・事務局長のすべて役職において交代する方向で調整し、更なるクラブの活性化を目指す。

○上記に向け委員会を設け、人選等を進めていきたい。（総務M委員会など）

○皆さん夫々に多忙である。特に、会長職は欠席できないような状況であり、就いて頂ける方が限られてくる。

伴い、会長を副会長以下が更にサポートしていくという体制を構築する。

（会長欠席の場合は、副会長以下で対応する。また、代行順位の明確化など。）

○事務局長においては、当クラブにて事務員(西村さん)を雇用し、業務にも精通してきた。伴い、以前と比べ業務量は大幅に軽減された。

- ・事務員においては派遣業法の下、同一箇所での勤務は3年まで。3年毎に事務所を変えないと、違う方を雇う必要が発生するとともに、1からの指導が必要となる。
- ・ANAクラウンの改修工事後にはロータリーなどの部屋を作る予定。家賃は発生するものの、ここを事務局とすることも可能かも知れない。（松藤副会長）
- ・その際、家賃やコピーなどの費用はクラブより支払う。
- ・環境を整えれば、在宅勤務も可能。

③ 2016年6月キッズゲルニカ写真展について

意見など)

- ・昨年度のキッズゲルニカにおいて、クラブの認知度を上げることができた。2年連続で行うことにより、更なる効果が得られると考える。また、キッズゲルニカは国内外で評価されている大きな事業である。一方、ただ開催するというのではなく、今後の活動につながるような事業となればよいのではないかと。
- ・開催に向け、動かねばならない時期に達している。良い取組みとの認識があるものの、会員への説明不足や様々な意見があることから、再度説明及びクラブとしての方向性を確認し、進める必要がある。

○確認事項など

- (1)開催に至った経緯。(人形の会との関係など)
- (2)誰のための開催なのか。公益性は。
- (3)平日の開催時、どれくらいの集客を見込んでいるのか。
- (4)子ども参加型の場を提供できないか。
- (5)開催場所は、長崎歴史博物館でよいのか。
- (6)キッズゲルニカは二年連続となるが、継続事業にしていくのか。
- (7)広告募集をするということは、事業性が高くなるが、キワニスとして事業性の高いものをするのが適切なのか。
- (8)キワニスの事業費を投入するのに適しているのか。
- (9)収益が出た際の用途はどのようにするのか。
- (10)地元企業が賛同しやすいような工夫があるのではないかと。
- (11)大変ではあるが、キワニスでコーディネートする方が良いのではないかと。

○開催するにあたっての具体的審議案

- (1)パンフレットの作成、デザイン等をどうするか？(人形の会に依頼も可能)
- (2)広告収入は必要経費が集まった時点で募集をやめ、必要以上には集めない？
- (3)準備・並びに開催期間中のボランティアの確保→やってみゅーデスクの活用？
- (4)来館した子どもに、ミニキッズゲルニカのようなことをしてもらい、絵画展と併せて行うのはどうか？

④ 次回役員会：2015年4月5日(火) 12時30分～13時30分

以上

世界で初めての

平和の祈り キッズゲルニカ国際写真展

＋ 巨大壁画現物も展示

(1) 写真展

2015年6月27日午前9時から午後5時迄で、長崎市立山里小学校体育館において長崎市の被爆70周年記念事業として幅70メートルのキッズゲルニカ巨大壁画を420名の子供達と長崎市長をはじめ150名のボランティアの大人達で制作、8月に爆心地公園で1ヵ月間展示しました。

その制作には長崎キワニクラブ会員10名も参加し、子供達と共に初めてのキッズゲルニカに挑戦し多くの感動を頂きました。

作品は他4ヵ国の壁画と共に多くの海外の観光客を含む数千名の人々に鑑賞頂きました。

キッズゲルニカはスペインの画家パブロ・ピカソの反戦壁画「ゲルニカ」(縦3,5m、横7,8m、1937年スペイン市民戦争時故郷ゲルニカの町が無差別爆撃で灰燼に帰したことに抗議して描いた)と同じ大きさのキャンバスに、ピカソと同じ気持ちで平和を願って子供達が協力して絵を描く国際アートプロジェクトです。

20年前に始まり現在世界50ヵ国と地域で約350点の作品が制作されています。

今回の写真展は長崎県の子供達の作品39点と今までに制作された外国の子供達の作品を可能な限り集め、長崎の子供達に他国の子供達の壁画を通して「平和の祈り」を見てもらい、平和について考えて頂ければとの思いで企画しました。

このような企画はキッズゲルニカ国際委員会によりますと、世界で初めての企画で同委員会も了解され全面的に協力されます。

(2) 壁画展

そして同時にシリア他イスラム国から逃れ、遠いヨーロッパに親に連れられて来ている難民の子供達によりこれから制作される平和の叫びのキッズゲルニカ数点と長崎の子供達の近作の現物も合わせて展示します。

難民の子供達のキッズゲルニカは世界の人々に人類の未来である子供からのメッセージ、紛争は当事者だけでなく自分たちの未来である子供達をいかに苦しめるものかを世界に発信して訴えるものです。見学者に多くのことを考えさせ、多くの感動を与えるでしょう。

多くの子供達と大人に見て頂くため入場料は無料とします。

期間中の土曜日日曜日は子供達とのふれあい絵画教室を会場で開催します。

そこでの作品や長崎の世界文化遺産について自宅や学校で画いた作品の展示会を後日18銀行本店ロビー等で開催予定としたい。

展示場所、期間

長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

平成28年6月10日から19日まで借りて(10日は準備、撤収は19日終了後)

展示期間は6月11日(土曜日)から19日(日曜日)まで

開会式 6月11日午前10時

主催 キワニスクラブ国際協会長崎キワニスクラブ

共催 (予定) 長崎青年会議所

協力 キッズゲルニカ国際委員会、長崎親善人形の会、(予定) ヨーロッパキワニスクラブ
(予定) ヨーロッパキッズゲルニカ委員会
(予定) 九州内各キワニスクラブ、(予定) キワニスクラブ日本財団

後援 (予定) 長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、報道各社

作業内容

長崎キワニスクラブは本展を主催するが、写真展についてはキッズゲルニカ国際委員会が選定した作品を印刷会社へプリント依頼し、出来上がった写真および説明文を歴博展示ボードに鋸止めし会場に展示する。

この展示作業と撤去作業は歴博スタッフが担当します。(歴博・野間マネージャーに確認)

キッズゲルニカ国際委員会より送られたキッズゲルニカ現物も歴博展示担当により展示して頂く。

この展示作業と撤去作業は歴博担当とプロの数名の大工か専門会社をお願いする。(1名1日1万円別途)

それらの作品の展示方法は事前の委員会会議で順番を協議して決定しておく。

会期中の会場担当は出席可能の会員により事前会議で割り振りする。

会場担当(受付と会場警備)は主催の当会ですが、人員不足のときボランティアの応援を事前に検討する。

(青年会議所会員、大学生、歴博ボランティア等)

展示期間中会場担当の受け持ち時間は案として、午前10時～午後1時、1時～4時、4時～7時までの3時間帯制の予定。

絵画教室は土曜、日曜の4日とし、開催時間は案として、12時から午後3時までの予定。担当受け持ち時間は12時から1時半、1時半から3時までの予定。

青年会議所とのコラボ

日本キワニスから各キワニスクラブは青年会議所とのコラボを検討して頂きたいと要請されているが、この企画は地域振興、平和と未来を見つめる方向性などから青年会議所が応諾しやすいものと考え、共催乃至協力をお願いしたい。青年会議所には資金援助でなく労務作業(会場担当、絵画教室)をお願いすることとしたい。

協力団体の協力の内容

- 共催予定の青年会議所には上記展示中会場担当、絵画教室の仕事の応援。
- キッズゲルニカ国際委員会には、ヨーロッパでの難民の子供達のキッズゲルニカ制作依頼と、写真展写真の拡大についての協力をお願いする。
- ヨーロッパキッズゲルニカ委員会には、材料調達と難民の子供達と一緒に制作をお願いする。
- ヨーロッパキワニスクラブには、ヨーロッパキッズゲルニカ委員会の活動支援をお願いする。
- キワニスクラブ日本財団へ事業資金申請を行う。
- 九州内各キワニスクラブと会員へ広告のお願いを行う。

収入について

資金はパンフレット掲載の広告収入で全て賄う予定。

広告募集は割り当てでなく、会員自由参加とする。会員の方には何かの形で、関わって頂けたらOK。

九州内キワニスクラブにキワニスクラブの広報の為、各クラブの奉仕事業内容を1P(3万円)広告掲載をお願いする。特に熊本、福岡、鹿児島の子ワニスクラブには会員の方にも広告をお願いする。

キッズゲルニカ事業予算案

支出 約 135 万円

博物館借り費用	10日 × 6万円 =	600,000円	(企画展示室)
現物展示作業	3名×2日×1万円 =	60,000円	(歴博以外のプロに発注の時、人数未定)
写真印刷費用	250枚× 千円 =	250,000円	
チラシ制作費	5千 枚× 8円 =	40,000円	
チラシ原稿制作		= 15,000円	
ポスター制作費	100枚×280円 =	28,000円	
ポスター原稿制作		= 15,000円	
パンフレット印刷費	千部×170円 =	170,000円	(広告原稿データ当方で制作の場合)
タイトルと説明文	250枚×10円 =	2,500円	
難民の子供達のキッズゲルニカ制作費用		= 100,000円	(ヨーロッパキワニスが資金支援の時は0円)
運営費 (ボランティア関係)		= 64,000円	
合計		1,344,500円	

収入 150 万円

入場料収入 なし

広告収入 150 万円

1P3万円 ×	10口 =	300,000円	(10P)
1Pの1/2 2万円	10口 =	200,000円	(5P)
1Pの1/4 1万円	100口 =	1,000,000円	(25P)

受付業務と警備担当ボランティアの昼食弁当代と交通費

期間中1日4名× (弁当代500円+交通費500円) ×9日	= 36,000円
期間中1日4名× (交通費500円) ×9日	= 18,000円
展示準備1日10名× (弁当代500円+交通費500円) ×1日	= 10,000円

- キッズゲルニカ写真は60cm×32cmで1枚千円で交渉済み。
- 長崎歴史文化博物館借用費は消費税、スポット照明他全て含めて1日6万円。
- 難民の子供達のキッズゲルニカは2点作成で画布筆絵の具、長崎までの送料の合計で10万円。
- チラシはA4サイズ。
- ポスターはA3サイズ。
- パンフ冊子はカラー20P、広告白黒40P。
- 広告1P10口の内、7口は九州内キワニスクラブに活動広報としてお願いする。
- 長崎キワニスクラブ会員には広告の割り当てはせず、自由参加とするが、募集出来る方は限度を設けず何口でもOKとする。
- 収入と支出の差額は予備費とし、予備費の範囲で広告が集まらなければページを削減。予算以上広告が集まった時はページを増やす。
- 最終決算で余剰金が発生した場合、支援をもらえてない貧困の子供達救済に使用する。贈呈先は社会福祉委員会が検討する。
- 展示後の写真は歴史文化博物館が受け取り可能なら寄付する。



by  **Kiwanis**

～ 平和の祈り ～

キッズゲルニカ作品&写真展

展示会場および展示期間：
長崎歴史文化博物館 平成28年6月11日より6月19日まで

協賛趣意書

貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

キッズゲルニカとは、ピカソがスペイン市民戦争のときに起きた爆撃の残虐さに抗議して大作『ゲルニカ』を製作したことにちなみ、同じ大きさのキャンバス(3.5m×7.8m)に平和の絵を描くという世界各国の子供たちが取り組む国際的なアート・プロジェクトです。当地長崎でも長崎親善人形の会が中心となりサポートを続けており、当会、長崎キワニスクラブ(詳細別添)も世界平和と青少年健全育成のためにボランティアサポートを行っております。昨年は被爆70周年記念事業として長崎市長ご参列のもと、長崎の子供たち400名超と共に史上最大70メートルのキッズゲルニカの製作を行い「平和の祈り」と共に爆心地公園に約1ヶ月の展示を行いました(パンフ別添)。

昨今、世界各地で勃発するテロ行為により多くの罪無き子供たちの命が奪われ難民化しており、再来年にはオリンピックという世界的スポーツイベントを開催するわが国においても、世界平和とは何かを再認識し、次世代を担う子供たちのために何をすべきかを考えさせられる状況にあります。そこで、現在、世界50ヶ国で製作されたキッズゲルニカ作品350点中、できる限り多くの作品データを集め、当地の長崎歴史文化博物館にて写真展および現物展示(数点)を行い「平和の祈り」を発信するとともに、世界平和について静かに考えて頂ければとの思いで企画いたしました。博物館における写真&現物展の一斉展示は世界初の試みで国際キッズゲルニカ委員会にても高く評価されております。

尚、今回はヨーロッパのキワニスクラブの協力を仰ぎ、現在もIS(イスラム国)のテロ行為によりヨーロッパ諸国に難民として移住しておる子供たちの手によるキッズゲルニカ作品も募集し、可能なら輸入借用、同時展示を行いたいと考えております。

本企画展はできる限り多くのお子様と保護者の皆様に観ていただくために、入場料を無料にて行うことを決定しておりますゆえ、費用は当会負担分に加え本趣旨にご賛同いただける企業ならびに個人の方々に広告協賛もしくは一般協賛にて当てさせて頂きたく、ここにご援助、ご協力をお願い申し上げます。

ご協賛・ご寄付方法および金額につきましては別紙をご参照頂きたくお願い申し上げます。

謹白

主催 キワニスクラブ国際協会 長崎キワニスクラブ

共催(予定) 長崎青年会議所

協力 キッズゲルニカ国際委員会、長崎親善人形の会

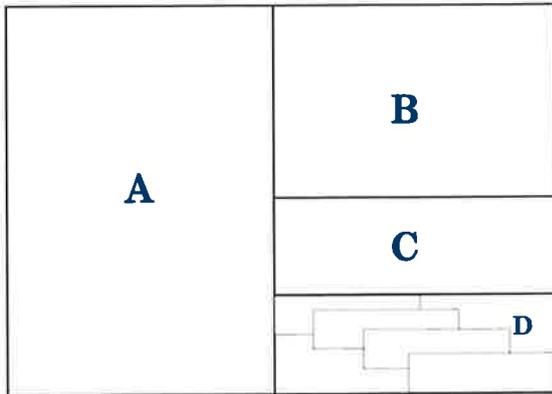
後援(予定) 長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、報道各社

ご援助・ご協賛方法

- 1) 広告協賛
- 2)

A4版パンフレット冊子（60頁予定）

前半約20ページを作品集（カラー）とし、後半約40ページを広告（白黒）を予定しております。



3万円（A）：A4全1ページ（約10コマ）

2万円（B）：A4の1/2ページ（約10コマ）

1万円（C）：A4の1/4ページ（約100コマ）

5千円（D）：Cの半分のスペース

未満（E）：会社名もしくはお名前のみを巻末より掲載。スペースは人数により調整させていただきます（主に個人ご支援用）。

2) 配布方法

開催期間中にご来場の方へ無料配布およびご支援者の方へ各一部送付させていただきます。

3) 印刷冊子数

最低千部～（2千部も検討）

4) 主催 キワニスクラブ国際協会 長崎キワニスクラブ

共催（予定）長崎青年会議所

協力 キッズゲルニカ国際委員会、長崎親善人形の会

後援（予定）長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、報道各社

領収書

この部分を領収書にしてはどうでしょうか？
あくまで（案）ですが、、



2015年12月11日

宮崎クラブの子ども貧困対策事業について

子ども貧困対策については全国的にその対策の必要性につき関心が高まっているが、宮崎県では最近地元有力紙である宮崎日々新聞がその特集記事を長期に連載したこともあって特に関心が高まっている。宮崎クラブはそのような環境下に発足をしたので、会員の意気込みも周囲の期待も一段と高いものがある。

宮崎県では子ども貧困対策の一環として県下小中学校に校長を中心に関係教師および他の関係行政機関並びに外部の関係 NPO 法人の専門家よりなる「ケース会議」が設けられ、子ども貧困問題の観点から問題となる具体事例ごとにその対策が検討され、実施に移されようとしているが、対策の中には別紙のような既存の公的施策では賄いきれないものも提案されている。

子どものための奉仕活動を掲げる宮崎クラブとしてはクラブ発足と同時にこのような既存の公的施策では賄いきれない子ども貧困対策の実施ないしは費用負担を期待されることとなった。宮崎クラブとしてはこれに応じて会員の内外から寄付を集め、「みやざき子どもほほえみ基金」を設け、基金の資金をもってケース会議から要請のあった子ども貧困対策を実施していこうと計画している。

宮崎クラブより、この「みやざき子どもほほえみ基金」を通じて行う子どもの貧困対策のうち多額の金額を要するものを(公財)キワニス日本財団(KJF)のクラブ特定目的事業とし、このために集められる寄付は税制上恩典のある KJF に対する寄付とし、その寄付金を財源に KJF が助成を行うよう要望がある。

宮崎クラブはこの構想を取りまとめ基金を発足させ、全国のクラブに紹介されているが、KJF としては子ども貧困対策として各ケース会議から具体的な措置の要請があった段階で宮崎クラブからその措置をクラブ特定目的事業とし寄付者、寄付金額を明らかにした助成申請を受け付け、従来からのルールに従い、当該措置が KJF 定款第 4 条第 1 項に定める資金援助の対象に相応しい公益的事業と認められるか否かを、事業選定委員会に諮り、理事会の議を経て認められれば公益事業として助成対象とする立場である(宮崎クラブから各クラブに紹介のあった事業計画に記された KJF 助成金はまだこの手続きを経していない宮崎クラブとしての見込み数字)。この場合、この措置を助成対象とするよう用途を指定した主として宮崎クラブが斡旋する宮崎地区からの寄付が財源となる。KJF は正味財産増減計算書上このために受け入れた寄付金及び助成金支出は指定正味資産に計上し、期末に剰余が生ずれば「特定費用準備資金(みやざき子どもほほえみ基金)」として区分経理する予定である。

(文責:横山)



2015年12月11日

<別紙>

- ① 奨学金制度は、いろいろあるので、どれにも該当しない場合
- ② 困家庭児の、募集要項に基づいた受験準備金・入学準備金等の負担
- ③ 生活難で、子どもの学習塾の費用が捻出できない場合の、その費用負担
- ④ 修学旅行等の学校行事に貧困のため参加困難な場合の、その費用負担
- ⑤ 物園や映画など行けない場合の、ボランティアの方を含めた、その費用給付
- ⑥ 朝食を家庭で摂れない子どもの朝食クラブを、学校で実践する際の食料費
- ⑦ 体育館シューズ・水着等の学校で使用する学用品の購入経費
- ⑧ 三角定規・コンパス・辞典等の教具購入経費
- ⑨ 学習支援旅費
- ⑩ 朝食クラブ設置に関する什器費
- ⑪ 虫歯治療に係わる経費
- ⑫ メガネ等作成に関する経費
- ⑬ ケース会議参加旅費
- ⑭ 特別支援教育コーディネーター・スクールソーシャルワーカーの会議に関する経費
- ⑮ 子どもの貧困対応評価委員会会議費
- ⑯ 高等学校進路指導担当者に対する奨学給付金説明会に関する経費
- ⑰ 専門的な支援に係る経費(旅費・謝金)
- ⑱ エリアを越えて、コーディネータをケース会議に招聘する経費(旅費)
- ⑲ 親権問題等が絡んだときに、公的な証書等を作成する経費

以上

発行所
宮崎日日新聞社
〒880-0870 宮崎県宮崎市東山手1丁目1番21号
電話 099-271-1111
FAX 099-271-1112
http://www.the-miyanichi.co.jp/

2015年(平成27年) 11月12日(木)



り国産機

三菱航空機(愛知県豊山町)が開発を進めてきた国産初のジェット旅客機MRJ(三菱リージョナルジェット)が11日午前、試験飛行で愛知県豊田名古屋空港(豊山町)を飛び立ち、約1時間半の初飛行に成功した。国産旅客機の開発は1962年8月に初飛行したプロペラ機「YS11」から約半世紀ぶり。(3、8、23面に関連記事) 開発コストは国が一部を負担し、官民連携で日本の支那力を結集した最先端の性能

生活や進学… 寄付募り運営

基金は寄付のほか、同クラブ会員が納めた会費の一部を充てる。困窮世帯への現金給付はせず、現物がサービスを提供する方針。「貧困により転落したとしても、再度やり直せる環境をつくりたい。支援の方法はさまざま」と、給

宮崎キワニス あす発足式

本県でも深刻な子どもの貧困問題に対応し、困窮世帯の子どもたちの生活支援や機会拡大を図ろうと「みやぎ子どもほほえみ基金」が設立される。県内在住の18歳以下の子どもの対象に、安定した生活や進学・就労環境を支えるため、個別的なニーズを聞きながら給付を判断。運営するのは子どもに関わる奉仕活動を展開する宮崎キワニスクラブ(兒玉邦彦会長)で、県内外の企業や団体、個人から寄付を募る。13日、宮崎市で基金の発足式がある。

子ども貧困支援へ基金

現在は小中学生と高校生が主な支援対象だが、将来的には未就学児、中卒者や高校中退者も支援したい考え。数億円規模の基金を目指す。同クラブ事業委員会委員長で給付支援窓口を担う竹内元・宮崎大大学院教育学研究科准教授は「1年間で最大200件の相談を見込む。当事者を直接的に支える人たちが支援することで、困窮している子どもや家庭の見守り態勢を充実させたい」と話す。

基金は「一切羽詰まった相談が寄せられている。臨機応変に公益性の高い運用を行う」と話す。

に内藤氏(早稲田大教授) 若いへ思考巡らす

日新新聞社主催に、歌人で早稲田大教授の内藤明氏(61)が贈られる。受賞者による記念講演会は同日、延岡市で行う。(22面に関連記事) 歌人の佐佐木幸綱、高野公



内藤 明氏

川端康成の
川端コレクションと東山魁夷
12月6日

はお任せください!
ネット上で分かる!

【内藤明氏の 輩で、若い時か 山牧水の賞受賞



Kiwaniis®

平成27年12月1日

クラブ会長各位

公益財団法人キワニス日本財団
理事長 小池 和子
業務執行理事 横山 太藏

各クラブの行なう公益事業および一般の公益事業に対する 資金助成案件の募集について

日ごろは公益財団法人キワニス日本財団にご支援、ご協力を賜り、誠にありがたく厚く御礼申しあげます。

さて、各クラブの行なう公益事業および一般の公益事業に対する資金助成について昨年度は多数応募いただき、ありがとうございました。本年度も国内プロジェクトのうち各クラブが行なう案件6件(180万円)及び一般公募の公益事業案件2件(60万円)並びに海外プロジェクト3件(90万円)の資金援助を行いますので、多数の応募をお願いいたします。

助成対象案件の選定は、外部委員も含め理事会によって選任された事業選定委員会により行い、理事会によって最終選定が行われますが、事業選定委員会細則及び同委員会の運営に関する了解事項(いずれも理事会決定)にその選定基準が次のように定められています。

細則による基準(細則第6条)は次の通りです。

- (1) 財団定款第3条の目的に適合したものであること。
- (2) 不特定かつ多数の利益の増進に寄与するものであること。
- (3) 会員や利害関係者に対して特別の利益を与えていないこと。
- (4) 事業の成果が明確に不特定かつ多数のための利益増進に寄与したことが把握でき、かつ公表できるものであること。
- (5) 子どもを対象にしたプロジェクトを優先的に考えるものであること。

運営の了解事項による基準(了解事項第3項)は次のとおりです。

- かいがい(1) 助成する対象は、定款第4条の事業に該当する案件であること。
- (2) 当該事業が、キワニスクラブの活動を社会全般に周知徹底させるのに有益と考えられるものであること。
 - (3) 助成案件が多数申請された場合には、それぞれの事業の狙い、内容を第一義的に検討、審査することは当然ながら、結果として助成案件の地域的配分も併せ考慮すること。
 - (4) 当該事業についてキワニスクラブの会員が自らの身体を使って推進するものを優先的に考えること。
 - (5) 毎年継続的に行われる案件に対する助成については原則として連続2年限りとする。
 - (6) 助成金金額は原則として飲食費を除く総事業費の50%以内とする。

上記を参考に添付の申請フォームにて2月5日(金)までにKJF事務局宛(e-mail kiwanisjapanfund@kjf2009.jp)にお送りください。また、一般公募案件については、貴クラブの関係する地域のNPO等の活動のうち、上記の基準に該当するものがあれば、その該当団体と話し合っただけで応募するよう勧誘してください。

以上

クラブ及び一般からの国内公益目的事業への助成金申請書

このフォームで、2枚以内におさめるようお願い申し上げます。

1.申請者及びクラブ名	
2.同上住所電話	
3.事業の名称及び実行期間	
4.申請日時	
5.申請目的	公益財団法人キワニス日本財団定款第4条第1項1号から8号のいずれに該当するか、又、その具体的中身の説明
6.不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していることの方法論	広報及び募集についてどのような方法をとっているか
7.事業効果	事業効果がどのように公益目的に合致しているかの具体的説明
8.事業におけるクラブ又は団体の役割	いかなる形でこの事業に関与しているか
9.受益の機会の公開	受益の機会が一般にオープンになっており、一般の人たちはこれをどのようにして知りうるかの具体的方法
10.申請金額	
11.経費の明細	総経費の額、経費費目の明細書、諸経費のうち本助成金の占める割合とどの費目に使われるのか
12.特別の利益の排除	利害関係者のための利益に使われないことの担保
13.事業の成果の公表と報告	事業の成果をどのように公表するのか、不特定多数の者の利益の増進に寄与していることについての実績報告書の作成、公表



Kiwanis®

平成 27 年 12 月 9 日

キワニスクラブ会長各位

国際キワニス日本地区
ガバナー 倉田康男
公益財団法人キワニス日本財団
理事長 小池和子

関東・東北豪雨に対する義捐金贈呈のご報告

初冬の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

9月10日に発生しました関東・東北豪雨に関しましては、多くのクラブにご協力いただき、1,717,018円の義捐金が集まりました。ありがとうございます。これを内閣府の防災ページに掲載されている被害状況に基づき、次のように分けて贈呈致しました。

贈呈先	金額	送金日	贈呈日
茨城県	892,850円	11月18日	11月25日
栃木県	609,540円	11月18日	11月25日
宮城県	214,628円	11月18日	11月26日

茨城県、栃木県には我々二人とKJFの横山業務執行理事が、宮城県には仙台クラブの佐藤会長が目録をお届けに上がりました。

贈呈の様子



茨城県



栃木県



宮城県

11月27日付の東京新聞および産経新聞にはこの模様が掲載されました。

三県とも大変感謝され、「被災された皆様が一日でも早く日常生活に戻れるよう、お預かりした義援金は大切に使用させていただきます。」とのコメントをいただきました。



Kiwaniis®

そうした中、10月19日にフィリピン北部を襲った台風24号でも大きな被害が出ているとして、フィリピン・ルソン地区のガバナーから支援要請が参りました。その内容を一部抄訳致します：

「フィリピン北部を襲ったハリケーン・コップ（台風24号）により、家々の屋根ははがされ、木は根こそぎとなり、電機は寸断されました。何千もの家族が家を失い、死者も出ています。」

お願い続きで大変恐縮ですが、台風の被害を良く知る日本地区としましては、この要請に応えたいと考えます。お願い続きで大変恐縮ですが、各クラブにおかれましては状況をご理解いただき、義捐金募集へのご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

お手数をおかけしますが、義捐金は各クラブで取りまとめていただき、1月29日（金）までに下記KJF口座に送金くださいますようお願い申し上げます。（お振り込みの際は別途明細（例：「〇月〇日、フィリピン台風への義捐金として〇〇円 振り込み」等）をいただければ幸いです。）

なお、KJFが公益財団法人の認定を受け、寄付は所得控除の対象となりますので、KJFの領収書の必要な方のお名前と金額を各クラブでお控えいただきますようお願いいたします。今年の12月末までのKJFへの各人のご寄付の合計金額の領収書を来年1月に各クラブにお送り致します。

今後ともキワニス日本地区並びにKJFの活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

振込先：三菱東京UFJ／新丸の内（普）3042695
口座名 公益財団法人キワニス日本財団

以上

平成 27 年 12 月吉日

長崎キワニスクラブ
会長 福島 武 様

松江キワニスクラブ
会長 金田 卓也



松江キワニスクラブ設立 10 周年記念式典のご案内

拝啓 師走の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます

平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます

さて、松江キワニスクラブは、この度設立 10 周年を迎えることとなりました
これも偏に皆様のご指導とご協力の賜物と心より感謝申し上げます

つきましては、記念式典及び祝賀の小宴を下記の通り開催することになりましたので、
ご多用とは存じますが、何卒ご臨席を賜りますようご案内申し上げます

敬具

記

日 時 平成 28 年 3 月 19 日 (土)

- 受 付 13 時 00 分～
- シンポジウム 14 時 00 分～15 時 15 分
- 記念式典及び祝賀会 15 時 30 分～18 時 00 分

会 場 ホテル一畑 2 階 平安の間
松江市千鳥町 30 TEL 0852-22-0188

会 費 15,000 円
(会長様はご招待とさせていただきます)

なお、誠にお手数ではございますが、出欠席につきましては 1 月 21 日までに
別紙にてご返信ください

(FAX : 0852-67-2178 E-mail : matsue-kiwanis@asahi.email.ne.jp)

出欠ご連絡表

キワニスクラブ様

松江キワニスクラブ事務局 行

FAX : 0852-67-2178

E-mail : matsue-kiwanis@asahi.email.ne.jp

シンポジウム・記念式典及び祝賀会

御出席

御欠席

ご芳名	クラブ役職	役職

宿泊のご案内・お申込

3月19日(土)

ホテル一畑 (松江市千鳥町 30 Tel 0852-22-0188)

シングルルーム 11,000円 (御一人様 朝食・税・サ込み)

ツインルーム 18,000円 (御二人様 朝食・税・サ込み)

※ホテルのご精算は各自チェックアウトの際にお願い致します

ご芳名	ルームタイプ
	シングルルーム ツインルーム
	シングルルーム ツインルーム
	シングルルーム ツインルーム

※ご希望タイプを○でお囲みください

一畑ホテル 交通アクセスのご案内

●飛行機でお越しの場合

・JAL

羽田空港—出雲空港 80分 / 伊丹空港—出雲空港 55分 /
福岡空港—出雲空港 70分
出雲空港よりタクシーで約30分
空港連絡バス・出雲空港—松江しんじ湖温泉駅 約40分

・ANA

羽田空港—米子空港 80分
米子空港よりタクシーで約60分
空港連絡バス・米子空港—JR松江駅 約45分、JR松江駅
より路線バスで約18分、松江しんじ湖温泉駅下車徒歩3分

●列車でお越しの場合

東京—松江 約6時間00分（新幹線・伯備線経由）

大阪—松江 約3時間40分（新幹線・伯備線経由）

高松—松江 約4時間00分（瀬戸大橋線・伯備線経由）

博多—松江 約4時間30分（新幹線・伯備線経由）

JR松江駅よりタクシーで約10分

JR松江駅より路線バスで約18分、松江しんじ湖温泉駅下車
徒歩3分

●自動車でお越しの場合

大阪—松江 約4時間00分（中国自動車道・米子自動車道・
山陰道経由）

岡山—松江 約2時間45分（岡山自動車道・米子自動車道・
山陰道経由）

高松—松江 約3時間40分（瀬戸大橋・岡山自動車道・米
子自動車道・山陰道経由）

福岡—松江 約6時間45分（中国自動車道・国道54号線・
山陰道経由）

・駐車場について

基本駐車料金 300円/60分（以後60分毎に300円加算）
ただし、当ホテル施設をご利用の場合は下記の取りご優待
いたします。

宿泊/自家用車・バス無料 宴会場/無料



2015年11月度マンスリーレポート集計表 (会員数)

	前月		新入会員数		退会・物故		今月										2015/8/1		最盛時(9/30時点)		表彰基準	
	1,922	236	9	101	7	122	1,924	総数	休会員数	女性会員数(%)	学生	法人	衛星数	サテライト 会員数	SLP 会員数	SLP 会員数	数	対比	年	対比	目標*	達成率
全国計	1,922	236	9	101	7	122	1,924	87	282 (15%)	4	479	10	132	2	46	1,946	99%	2015	102%	1,978	97%	
東京	236	1	1	7	3	18	234	29	19 (8%)	0	1	1	5	1	31	245	96%	1992	75%	246	95%	
名古屋	138	2	7	0	0	6	140	7	12 (9%)	0	0					139	101%	2011	99%	140	100%	
大阪	65	0	5	0	0	8	65	3	3 (5%)							68	96%	1989	37%	69	94%	
広島	73	1	3	0	0	3	74	0	7 (9%)	0	0					74	100%	2000	62%	75	99%	
神戸	56	0	3	0	0	4	56	0	11 (20%)	0	0					57	98%	1991	43%	58	97%	
仙台	68	0	1	0	0	2	68	7	5 (7%)		43	1	11			69	99%	1992	61%	70	97%	
札幌	56	0	4	0	0	6	56	3	6 (11%)	0	52					58	97%	1997	46%	59	95%	
横浜	61	0	3	0	0	13	61	4	20 (33%)	0	5	1	16			71	86%	1996	69%	72	85%	
高松	105	1	7	0	0	10	106	0	1 (1%)	0	77					109	97%	2015	97%	110	96%	
福岡	83	0	10	0	0	9	83	3	4 (5%)	0	12					82	101%	1996	79%	83	100%	
京都	27	0	0	1	0	2	26	0	1 (4%)	0	5					28	93%	2006	34%	29	90%	
千葉	28	0	0	0	0	2	28	0	3 (11%)	0	10					30	93%	2006	47%	31	90%	
和歌山	53	1	6	0	0	4	54	4	3 (6%)	0	0					52	104%	2000	63%	53	102%	
新潟	20	0	1	0	0	1	20	0	5 (25%)	0	11					20	100%	1997	48%	21	95%	
泉州	33	0	2	0	0	3	33	0	5 (15%)	0	0					34	97%	2010	62%	35	94%	
埼玉	83	0	4	1	0	8	82	5	39 (48%)	3	16					86	95%	2015	99%	87	94%	
西宮	80	0	3	0	0	3	80	8	52 (65%)	1	3	1	13			80	100%	2013	101%	81	99%	
福山	12	0	1	0	0	1	12	2	3 (25%)	0	0					12	100%	2004	38%	13	92%	
熊本	167	0	14	0	0	7	167	4	35 (21%)	0	28	4	85			160	104%	2015	106%	161	104%	
静岡	42	0	0	0	0	1	42	0	7 (17%)	0	40					43	98%	2015	98%	44	95%	
金沢	60	0	1	0	0	2	60	0	10 (17%)	0	14					61	98%	2015	98%	62	97%	
松江	30	0	2	0	0	0	30	0	0 (0%)	0	0					28	107%	2015	107%	29	103%	
鹿児島	39	2	6	0	0	1	41	6	6 (15%)	0	23					36	114%	2015	114%	37	111%	
芦屋	22	0	1	0	0	1	22	0	9 (41%)	0	1	1	1	15	22	100%	2013	81%	23	96%		
福島	33	0	0	0	0	0	33	1	6 (18%)	0	29				33	100%	2015	100%	34	97%		
大分	52	0					52									53	98%	2014	96%	54	96%	
千代田	26	0	0	0	0	1	26	0	0 (0%)	0	0					27	96%	2011	87%	28	93%	
長崎	39	0	5	0	0	2	39	0	8 (21%)	0	26					36	108%	2015	108%	37	105%	
宮崎	34	0	2	0	0	0	34	0	0 (0%)	0	24	1	1		32	106%	2015	106%	33	103%		
佐賀	24	1	1	2	0	2	23	0	0 (0%)	0	22				24	96%	2015	96%	25	92%		
秋田	15	0	1	0	0	2	15	0	0 (0%)	0	0				16	94%	2015	94%	16	94%		
大垣	37	0	0	0	0	0	37	1	2 (5%)	0	36				37	100%	2015	100%	38	97%		
福井	25	0	1	0	0	0	25				1				24	104%	2015	100%	25	100%		

(現時点で未報告のクラブ(大分)は、前回報告数を記載。)

*会員数の表彰基準:
 ☆会員を純増させる
 ()は、達成済みのクラブ)